

ネット銀不正送金 最悪

地銀や信金法人口座標的

インターネットバンキング利用者の口座から預金が別口座に不正送金される事件で、今月9日時点で確認された今年の被害額が14億1700万円に上り、過去最悪だった昨年1年間の被害額(14億600万円)を上回ったことが15日、警察庁のまとめでわかった。地銀や信用金庫、信用組合などでの被害が急増して4億円を超え、法人口座の被害も約5億円と大幅に増えた。

△関連記事8面▽

今年の被害は、都銀や地銀、信金など58の金融機関で発生しており、昨年1年間で32行だったのに比べ、大幅に増えた。法人口座の被害は昨年が9800万円だったが、今年はずでに4億8000万円と急速に拡大。警察庁は、取引限度額が高く設定されている法人口座に、犯行グループが狙いを定め始めた可能性があるとみている。

今年すでに14億1700万円

都銀など(11行)	イオン銀 シティバンク銀 じぶん銀 新生銀 住信SBIネット銀 みずほ銀 三井住友銀 三菱東京UFJ銀 ゆうちょ銀 楽天銀 りそな銀
地銀など(39行)	愛知銀 大分銀 沖縄銀 京都銀 近畿大阪銀 群馬銀 埼玉りそな銀 佐賀銀 静岡銀 十六銀 常陽銀 親和銀 第三銀 但馬銀 千葉銀 中京銀 東京都民銀 東和銀 徳島銀 栃木銀 トマト銀 南都銀 西日本シティ銀 八十二銀 百五銀 百十四銀 広島銀 福岡銀 北越銀 北洋銀 三重銀 南日本銀 宮崎銀 もみじ銀 八千代銀 山梨中央銀 横浜銀 ※2行は非公表
信用金庫 信用組合(8機関)	尼崎信用金庫 さがみ信用金庫 北央信用組合 ※5機関は非公表

◆金融機関ごとのネットバンキング被害の内訳(警察庁調べ)

	全体	個人口座	法人口座
都銀 ゆうちょ銀 など	773件 10億200万円	733件 8億9900万円	40件 1億300万円
地銀 信用金庫 など	100件 4億1500万円	31件 3800万円	69件 3億7700万円
計	873件 14億1700万円	764件 9億3700万円	109件 4億8000万円

は昨年、地銀など20行で50件、1億2300万円の被害があった。今年も地銀などが39行に倍増し、信金や信組でも初めて8機関で被害が出た。地方金融機関での被害額は4億1500万円に上り、このうち3億7000万円(91%)は法人口座の被害だった。

都銀やゆうちょ銀などの11行での被害は10億200万円。このうち個人口座が8億9900万円、法人口座は1億3000万円だった。

預金者の中には、ウイルス感染したパソコンでネットバンキングを利用し、被害に遭ったケースもあり、警察庁は駆除ソフトの更新などを呼びかけている。

警察庁は15日、全国銀行協会など9団体に、被害防止策の強化を求めた。これに対し、全銀協は同日、企業向けの不正送金の防止策を発表。本人確認には偽造されにくいICカードを使うほか、1回しか使えない「ワンタイムパスワード」を活用し、登録していない



ケネディ大使 福島で交流

福島県を訪問中のキャロケネディ駐日米大使は15日、ジョンさんとともに同県い被災児童の支援施設「チャウスふくまる」を訪れ、約育園児と交流、真、岩波友紀撮影。ケネディ氏はが一体となつての希望や健康のを尽くすことはあいさつし、テのぬいぐるみとった。記念撮影。ネディ氏に花束た数馬煌ちや、「優しそつで、てよかった」とせていた。

川内、月末に安全申請書

さらに強まった。再提出が今月末になった場合、安全審査の合格証と

早くても7月の見通しだ。再稼働には、安全審査とは別に、設備の改良工事など

設備の現地検査に1〜2か月はかかる。福島第一3号機

子炉建屋1階で、1月に見つかった高濃度汚染水について、原子炉格納容器につながる配管の継ぎ手から漏れているのを

各地の気温と天気 15日

(天気・湿度は午後3時現在、最高は午前0時~午後3時、最低は前日午後9時~午前9時)

	最高	最低	湿度(%)
東京	21.9	22.5	68
札幌	19.4	19.1	67